

取得、労働環境の尺度に

越野運送

越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）は、働きやすい職場認証を安心して働くための「裏付け」として位置付け、求職者への更なる波及に努めている。現在働いている従業員にとって、も自社の労働環境の尺度と

求職者へ波及むけ注力

なっており、家族の理解と安心感につながっている。

これまで、自社ホームページ（HP）や求人サイトを活用して人材募集に注力

してきた。求職者に応募してもらうためには、日々の業務や取り組みを伝えるだけでなく、安心、安全な職場だという確たる証拠がなくてはならない。働きやすい職場認証は行政も関わる制度であり、信頼性が高いものだと判断。2020年度の1つ星を本社、滋賀、兵庫の各営業所で取得した。

将来的な人材確保を目的として、5年ほど前から職場環境の改善に着手。有給休暇を取りやすくして社員の要望にできる限り応え、

ドライバーの免許取得も同社の主体となる中型免許まで会社負担とするなど、環境整備や育成に注力してきた。これまで行ってきたことが奏功して、1つ星についても大きな課題に直面することなく、取得に至ったという。

越野社長は「業界全体で人手不足、働き方改革が叫ばれるようになった時期から、様々な対策を講じてきた。現在では有休の年5日間の消化にも対応できており、取得率は6割近い。21年度は7割以上を目指したい」と強調する。

1つ星の取得は既に自社HPに掲載。社員にとっても、自社の取り組みが評価されたことで、モチベーションの向上や家族の業界への理解・安心感につながっているという。今後も、トラック業界のイメージ刷新を図りつつ、より良い職場環境の整備に取り組む構えだ。

（黒須晃）



登録証書を持つ越野社長